

地域密着型金融への取組みについて

平成27年7月

但馬銀行
TAJIMA BANK

目次

| | |
|--------------------------|---------|
| 一、地域密着型金融に関する基本方針 | ・・・1ページ |
| 二、平成26年度の取組実績 | ・・・2ページ |
| 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮 | ・・・2ページ |
| 2. 地域の面的再生への積極的な参画 | ・・・6ページ |
| 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信 | ・・・8ページ |
| 三、平成27年度の取組方針 | ・・・9ページ |

一、地域密着型金融に関する基本方針

当行は、資金供給者としての役割にとどまらず、次の3つの項目を重点項目として地域密着型金融を推進し、地域の中小企業等の事業拡大や経営改善に向けた経営努力を支援することなどにより、地域経済の活性化に貢献して、顧客基盤の維持・拡大、収益力や財務の健全性の向上を図ります。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

顧客企業との日常的・継続的な取引により構築された信頼関係を通じて、経営の目標や課題を把握し、関係機関と連携してその実現や解決に向けてコンサルティング機能を発揮し、ライフステージに応じた最適なソリューションを提案・実行いたします。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

顧客企業や関係機関を通じて得られる各種の地域情報を収集・分析し、成長分野の育成等の貢献可能な分野や役割を検討して、地域の面的再生に向けて積極的に役割を果たしてまいります。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組みに関して、その目標や成果を積極的に情報発信することにより、利用者の理解を深め、地域における評価を確立して、顧客基盤の維持・拡大に努めてまいります。

二、平成26年度の取組実績

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

◆ライフステージに応じた取引先への支援

○ 創業・新事業支援

創業・新事業展開にかかる支援を希望される取引先に対して、（公財）ひょうご産業活性化センターや提携しているコンサルタント等の専門家による個社別の経営相談、事業計画の策定支援、販路開拓手法等のアドバイスを行っております。

また、国や地方公共団体が実施する公的補助金の活用や、地方公共団体が行う創業支援事業と連携した支援を行っております。

| | |
|----------------------|------|
| 専門家の活用先数 | 15 先 |
| 創業促進補助金の申請先数（経済産業省） | 10 先 |
| 地域経済循環創造事業の申請先数（総務省） | 2 先 |

○ 成長段階における支援

成長分野における経営革新に取り組む取引先を（公財）ひょうご産業活性化センターが募集する「ひょうごチャレンジマーケット」に参加誘致を行い、販路開拓支援を行っております。

また、企業価値向上に取り組む取引先に対して、客観的評価を基にした自社の技術・経営状況を把握することができる「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」の評価取得の支援を行っております。

| | |
|------------------------|------|
| ひょうごチャレンジマーケット採択先数 | 3 先 |
| ひょうご中小企業技術・経営力評価制度取得先数 | 18 先 |

○ 経営改善・事業再生支援

経営改善への取組みが必要な取引先に対して、本部と営業店が一体となって、経営改善に向けた指導や経営改善計画の策定支援等に取り組んでおります。

| | |
|---------------------------|------|
| 経営改善支援先に対する経営改善計画策定先数 | 15 先 |
| 認定支援機関による経営改善計画策定支援事業の申込先 | 7 先 |
| 中小企業再生支援協議会の計画策定の申込先 | 3 先 |

○ 事業承継支援

事業承継問題についての支援が必要な取引先に対して、（公財）ひょうご産業活性化センターより専門家の派遣を受けて個社別の相談を実施し、課題解決に向けた支援を行っております。

また、地公体等と共催し、事業承継にかかるセミナーを開催しております。

| | |
|----------------|-----|
| 専門家による個別相談実施先数 | 5 先 |
| 事業承継にかかるセミナー開催 | 2 回 |

○ 経営相談・専門家派遣による支援

取引先の経営課題の解決を図るため、（公財）ひょうご産業活性化センター等の外部機関と連携し、中小企業診断士等各種専門家派遣により、経営改善計画の策定支援や進捗状況のフォローアップなど具体的なアドバイスを行っております。

| | |
|--------------|------|
| 各種専門家派遣の実施先数 | 44 先 |
|--------------|------|

○ 6次産業化支援

農業ビジネスの実現や新商品・新サービスの開発に取り組まれる取引先に対して、兵庫県等が組成する「ひょうご農商工連携ファンド」を活用した6次産業化支援を行っております。

また、「但馬・養父6次産業化支援ファンド」を設立し、6次産業化に取り組まれる取引先を支援する体制を構築しています。

| | |
|-------------------|-----|
| ひょうご農商工連携ファンド採択先数 | 2 先 |
|-------------------|-----|

◆ビジネスマッチングへの取組

○ 商談会等による販路開拓

各地の商工会議所・商工会等外部機関と連携のうえ商談会等の後援および協賛を行うとともに、取引先に対して商談会等への出展および参加誘致を行うなど、取引先のビジネスチャンスの拡大に向けた支援を行っております。

- ・「たんぎん産業メッセ2014」

「国際フロンティア産業メッセ2014」と同時開催し、独自の技術力や特徴あるサービスを行っている取引先の販路開拓支援を行いました。

出展社数 13社

- ・「山陰海岸ジオパーク食品商談会」

鳥取銀行との共催により、両行が招聘したバイヤーとジオパーク内の食品加工業者との個別商談会を開催し、取引先の販路開拓支援を行いました。

出展社数 14社

- ・「ビジネス・エンカレッジ・フェア2014」

池田泉州銀行および鳥取銀行との共催により、ものづくり技術などで特徴ある製品やサービスを展示する商談会を開催し、取引先の販路開拓支援を行いました。

出展社数 7社

【たんぎん産業メッセ】



【ビジネス・エンカレッジ・フェア】



◆事業価値を見極める融資手法等の活用

○ 地域密着型金融関連貸付の推進

成長が期待できる新分野への進出や、新たな雇用創造に取り組まれる取引先に対し、日本銀行が実施している「成長基盤強化を支援するための資金供給」を活用した「たんぎん成長基盤強化サポートローン」による資金対応を行っております。

たんぎん成長基盤強化サポートローン貸付実績 224 件 8,505百万円

◆顧客企業の海外への進出支援

○ 海外進出支援制度の活用

海外進出を検討される取引先に対し、経済産業省・外務省等が連携し中小企業の円滑な海外展開を支援することを目的に開始した「海外展開一貫支援ファストパス制度」を活用した海外進出支援を行っております。

海外展開一貫支援ファストパス制度活用先数 1 先

◆産学官連携への取り組み

○ 産学官連携による技術開発等支援

豊岡市、兵庫県立大学と共催し、取引先の製造業者向けに技術開発支援を目的とした「ものづくりセミナー」を開催しております。

セミナー参加者数 42 名

2. 地域の面的再生への積極的な参画

◆地域活性化事業への参画等

○ 地方公共団体による各種地域活性化に関するプロジェクトへの参画

兵庫県但馬県民局が主宰する「但馬地域産業活性化戦略会議」、豊岡市が主宰する「豊岡市経済連絡会議」等の各種プロジェクトに職員を委員・構成員として派遣し、地域の活性化事業の取組みに参画しております。

○ 地域経済活性化支援機構（REVIC）との連携

地域経済活性化支援機構から特定専門家派遣による人材を受入れ、観光分野の地域経済活性化に資する事業の推進に取り組んでおります。

また、REVICのファンド運営子会社であるREVICキャピタル等が設立した観光活性化マザーファンドと協調し、古民家等のリノベーションによる地域活性化事業に対する投融資を実施しました。

◆セミナー等の実施

○ 地域の活性化施策にかかるセミナー等の実施

城崎温泉旅館協同組合との共催により、旅館経営者向けに外国人観光客受入れの対応やサービス力向上に関するセミナー（旅館業向けインバウンドセミナー）を実施いたしました。

セミナー参加者数 21 名

（公財）ひょうご産業活性化センター、（公財）新産業創造研究機構、豊岡市、豊岡商工会議所、豊岡市商工会、兵庫県信用保証協会との共催による「中小企業支援セミナー」の開催など、中小企業支援を目的としたセミナーを実施いたしました。

セミナー参加者数 38 名

地域経済活性化支援機構（REVIC）の特定専門家派遣を受け、地域の観光事業者や行政関係者による連携を促進するセミナーを実施いたしました。

セミナー参加者数 45 名

【旅館業向けインバウンドセミナー】



【REVICによるセミナー】



3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

◆取組状況等の公表

○ 取組状況のディスクロージャー誌・ホームページへの公表

地域密着型金融への取組状況をホームページおよびディスクロージャー誌にて公表するとともに、「たんぎん産業メッセ2014」、「ビジネス・エンカレッジ・フェア2014」の当行ブース、「山陰海岸ジオパークフェア」および各種セミナー実施時に冊子「地域密着型金融への取組みについて」を配付し、当行の取組みを紹介いたしました。

三、平成27年度の取組方針

「地域密着型金融に関する基本方針」に基づき、以下の取組みを行っております。

| 基本方針 | 項目 | 具体策 |
|--------------------------|--|--|
| 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮 | (1) ライフステージに応じた取引先への支援 (2) ビジネスマッチングへの取組み (3) 事業価値を見極める融資手法等の活用 (4) 顧客企業の海外への進出支援 (5) 産学官連携への取組み | ① 創業・新事業支援 ② 成長段階における支援 ③ 経営改善・事業再生支援 ④ 事業承継支援 ⑤ 経営相談・専門家派遣の実施 ⑥ 6次産業化支援 商談会等による販路開拓 地域密着型金融関連貸付の推進 海外進出支援制度の活用 産学官連携による技術開発等支援 |
| 2. 地域の面的再生への積極的な参画 | (1) 地域活性化事業への参画等 (2) セミナー等の実施 | 地方公共団体による各種地域活性化に関するプロジェクトへの参画 地域の活性化施策にかかるセミナー等の実施 |
| 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信 | (1) 取組状況等の公表 | 取組状況のディスクロージャー誌・ホームページへの公表 |

当行は、「顧客から最も支持・信頼される銀行」を目指し、地域の中小企業・小規模事業者の育成・支援、顧客利便の向上、地域貢献への積極的な取組みなど、地域密着型金融を推進し、地域の発展に貢献してまいります。

但馬銀行
TAJIMA BANK